

計 画 書

那覇広域都市計画道路の変更（沖縄県決定）

都市計画道路に 3・2・14 号浦添西原線を次のように変更する。

種別	名 称		位 置			区 域	構 造				備 考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地表面の区間における鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3・2・14号	浦添西原線	西原町 字小那覇 御殿原	浦添市 前田2丁目	西原町 字翁長 前原	約5,010m		4車線	30m		
	構造形式の内訳		西原町 字小波津 後原	西原町 翁長 大田		約800m	嵩上式		23.8m		
			西原町 字徳佐田 徳佐田	浦添市 前田2丁目		約450m	嵩上式		23.8～ 61.7m		
						約3,760m	地表式		30m	幹線街路との平面交差5箇所、立体交差2箇所	

（理由）

3・2・14号浦添西原線は、西原町字小那覇を起点とし、浦添市前田に至る総延長約5.0kmの幹線街路である。平成14年に4車線で都市計画決定されている。その後平成23年に終点側の路線延長による都市計画の変更を行った。今回、翁長地区について、詳細設計の結果、地形上の制約から交差点及び取付道路位置の変更、擁壁、ボックスカルバート、階段の追加、擦り付け区間の幅員の縮小等の必要が生じたことに伴い、一部都市計画道路区域の変更を行うものである。